



高次脳機能障害者と家族と支援者の会 NPO法人 ノーサイド

発行：NPO 法人 ノーサイド
(代表：下田文枝)

連絡先：
群馬県前橋市下小出町 1-22-3
080-3419-6233 (第 1・3 水曜日中受付)
平成 29 年 11 月末発行

私たちは、交通事故・病気などにより脳に障害を受け、高次脳機能障害をおった当事者・家族・支援者による集まりです。私たちは当事者・家族のために普及啓発、交流会の開催、医療機関への働きかけなどの活動を行います。

ご挨拶

立冬を迎えて、朝夕の寒さでこれからの冬支度に季節を感じています。

ノーサイドの活動も毎年恒例のクリスマス会や、損保のリハ講習会-ノーサイド主催の研修会と続きますが、皆様の協力を宜しくお願い致します！

また最近特に感じる事です、高次脳機能障害になられた方々の、就労や復職などを希望される相談が多くあります。一人一人の状況に合わせて、焦らずに今の自分にあった社会との繋がりを確保出来ることを、心から願っています。私自身も、良い情報提供が出来るように務めたいと思います。

理事長：下田文枝



岡村さんの紹介

はじめまして。本年度よりノーサイドに支援会員として参加させていただいております、岡村康子です。群馬県内の高次脳機能障害当事者さん・ご家族が、少しでも不安を和らげ、暮らしやすくなればと思い、ノーサイドの活動に携わらせていただいております。まだまだ分からない事ばかりで、ご教示いただく事が多いですが、どうぞ宜しくお願い致します。(岡村)



イオンモール高崎「拡大クリーン&グリーン活動」に参加して

平成 29 年 11 月 12 日 (日)、イオンモール高崎での「拡大クリーン&グリーン活動」に参加しました。例年は、下田さんが参加してくださっていた事業です。今年は家が近いということもあり私が参加してきました。

この活動は、NPO 法人や障害者団体、地域の方々、イオンに入っているテナントの方々など総勢 400 人近くが参加し、イオンモール高崎の周り延べ 10 km を清掃するというものです。イオンのマネージャーの方の挨拶や全体での写真撮影もあり、お祭りのような雰囲気もありました。

受付で、「ノーサイド」と伝え、担当の方が「ノーサイドさん、いつもありがとうございます！」と言ってくれました。下田さんが毎年欠かさず参加してくださっていたので、ここでもノーサイドの名前が認知されているのだと感じました。地域の中でもノーサイドの存在が少しずつ広まり、活動を理解していただけるよう今後も日々努力していきたいと思っています。(小川)



平成 29 年度 「こころのふれあい・バザー展」の報告

期日：9月2日（土）／場所：群馬大学医学部^{とうじょう}刀城会館

今年の「こころのふれあい・バザー展」は、群馬大学医学部の刀城会館で実施されました。例年、行っていた県庁1階ふれあい広場は、県庁の耐震工事ということで使用できなかったためです。

会場は、県庁よりずっと手狭でしたが、コンパクトにまとまっており、隣のお店との距離も近いので、和気藹々とした雰囲気の中で実施できたような気がします。ノースайдからは、日頃の活動やイベントの写真を貼ったついたて、パンフレット、ペットボトルの蓋を利用した手芸作品、しおり、デコパージュの石けん、その他の手芸品、ご協力いただいたバザー用品など並べました。

品数は例年より少なめでしたが、売れ行きは好調でした。イエローリボンも2つ売れましたよ。交替で店番をする合間に、ノースайдのパンフを配りながら、通路を通られる方々にお声をかけました。



中には、お父さんが脳梗塞で…とか、事故で…などとお話ししてくださる方もいらっしゃいました。バザーが終わる頃には、100枚あまり持参したパンフのほとんどを配り終えました。会のアピールもちょっとできた感じがします。そのほか、出店されているお店を見て回り、それぞれの団体の活動の一端を知ることができました。

また、来年の「こころのふれあい・バザー展」では、皆さんとご一緒にバザー用品など少し早めに準備して販売したり、ノースайдの活動をアピールしたりしたいですね。（丸山）



研修会のご案内

第8回 ぐんま高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

第1部 高崎地域における高次脳機能障害支援の現状と課題

座長：外里富佐江氏

●「高次脳障害者の自動車運転」

大竹弘哲氏 前橋赤十字病院 リハビリテーション科 部長
ぐんま自動車運転リハビリテーション研究会 代表 医師

●「高次脳機能障害者への就労支援」

羽鳥位早氏 障害者就業・生活支援センター エブリイ
主任就業支援ワーカー

●「高次脳機能障害及び家族の心のケア」

渡辺俊之氏 高崎健康福祉大学 特任教授 東京大学非常勤講師
日本臨床リハビリテーション心理研究会世話人 医師

第2部 グループディスカッション 高次脳機能障害や家族支援の課題

座長：山口智晴氏

第8回 この講習会は群馬県内各自治体・関係機関の協力を得て実施いたします。

ぐんま高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

高崎地域における
高次脳機能障害支援の現状と課題

第1部
高次脳機能障害者の自動車運転
大竹弘哲氏
前橋赤十字病院 リハビリテーション科 部長
ぐんま自動車運転リハビリテーション研究会 代表 医師

高次脳機能障害者への就労支援
羽鳥位早氏
障害者就業・生活支援センター エブリイ
主任就業支援ワーカー

高次脳機能障害及び家族の心のケア
渡辺俊之氏
高崎健康福祉大学 特任教授 東京大学非常勤講師
日本臨床リハビリテーション心理研究会世話人 医師

第2部
グループディスカッション
高次脳機能障害や家族支援の課題
座長：山口智晴氏
高崎健康福祉大学 特任教授 東京大学非常勤講師
日本臨床リハビリテーション心理研究会世話人 医師

定員 先着100名
日時 平成30年1月20日（土） 13:00～16:00（受付開始12:30）
会場 ビエント高崎 602号室（群馬県高崎市問屋町2-7）
費用 無料
協賛 群馬県・高崎市・高崎健康福祉大学・NPO法人ノースайд
協賛 群馬県精神保健福祉会・群馬県障害者ソーシャルワーカー協会
主催 ぐんま高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

申し込みはこちらから↓



定員 先着100名 **費用** 無料

会場 ビエント高崎 602号室 群馬県高崎市問屋町2-7

日時 平成30年1月20日（土）13:00-16:00（受付開始12:30）

主催 ぐんま高次脳機能障害リハビリテーション病院講習会実行委員会

ディジュリドゥ奏者・GOMA さんのお話をうかがって

平成 29 年 11 月 11 日(土)に群馬医療福祉大学の昌賢祭にて、ディジュリドゥ（オーストラリアの先住民アボリジニの民族楽器）の日本における第一人者で、高次脳機能障害の当事者でもある GOMA さんの講演会がありました。国内外で活躍されていた GOMA さんは、2009 年の交通事故で高次脳機能障害となり、過去の記憶や新たな記憶が障害されるだけでなく、遂行機能障害や感覚障害など様々な症状に苦しめられたそうです。事故をきっかけに描きはじめたという点描画は、とても鮮やかで魅力的でありとても素晴らしいものです。



GOMA さんとともに記念撮影してもらいました。

GOMA さんは、受傷直後に絶望視されていたアーティストとしての復活に向け、前向きな努力とリハビリを続け、ついにはその夢を果たされました。受傷によって大きく変わってしまった人生を「せっかく生かしてもらえた第 2 の人生」と前向きにとらえ、努力を惜みず、常に周囲への気遣いと感謝の気持ちを忘れないその生き様に大変感銘を受けました。

事故後は、感情のコントロールを上手くできず、家族や周囲の人に辛く当たってしまったことも多くあったようですが、支えてくれる周囲の人たちへの感謝の気持ちが大切で、それが結局は自分に返ってくるとお話しされていました。とてもステキなお話でした。GOMA さんは書籍も出版されていますので、ご興味のある方は読んでみて下さい。(山口)



GOMA(著): 失った記憶 ひかりはじめた僕の世界 —高次脳機能障害と生きるディジュリドゥ奏者の軌跡。中央法規出版, 2016.

直近の活動予定 (11 月末時点の直近の予定です)

～クリスマス会～ 群馬肢体不自由児協会の助成事業

日時: 12 月 17 日 (日) 10:00 集合搬入

10:30 作業開始 (調理)

12:30 食事をしながら、お楽しみ会 開始

14:30 片付け

15:00 解散



場所: 群馬県社会福祉総合センター 6 階

参加費: 500 円

持ち物: 調理を行うため各自でエプロンを用意してください



9月～11月の活動風景



9月2日：こころのふれあいバザー展
たくさんの方に購入していただきました。



11月12日：スプラウトクラブ
来月のクリスマス会について話し合いました。



NPO 法人ノーサイドの活動を応援してください

ノーサイドは賛助会員を常時募集しております。
賛助会費：年額¥2,000 です
賛助会員として会報にお名前を記載させていただきたいと思います。

下記口座にお振り込みいただく場合は、

1. 御芳名・御住所・お電話番号
2. 会報へのお名前の記載が不可の場合はその旨を電話または e-mail にてお知らせください。

* ゆうちょ銀行記号 10400 番号 22364821

* 群馬銀行前橋支店 番号 1724052

名義 NPO法人ノーサイド

電話番号：080-3419-6233

メール：npo.noside@gmail.com



11月10日：イオン イエローシート贈呈式

～編集後記～

すっかり冬本番の気候になりました。会報の編集をさせて頂いて、月日が経つのがあったという間だなと感じます。理事の皆様にご協力頂き、会報をまとめる作業をしているとノーサイドとしての活動で知らなかった部分を知れることが多くあります。これも下田理事長はじめ皆さまのご尽力によって活動が出来ているんだと実感します。私自身何ができるかわかりませんが、今後も皆様との交流を大切に参加させて頂きたいと思います。来年もよろしくお願いいたします。(11/28 長野)